

● 2023-2024シーズンのジュニア日本代表選手選定方法について

1. ジュニアワールドカップ（公式派遣事業）

個人戦（最大12名）

- ・大会申し込み時におけるFJEジュニアランキング上位者より順に選出（何等かの事情で出場辞退者が出た場合はFJEジュニアランキングの次点の選手を繰り上げる）。

団体戦（4名）

- ・ワールドカップ団体戦は、各種目の担当コーチが当該大会に出場する選手から選抜する。（担当コーチは、当該大会個人戦出場全選手に選考理由をあらかじめ説明する。）
- ・ワールドカップ団体戦は、各種目の担当コーチが当該大会に出場する選手から選抜する。

※ 派遣の有無、派遣人数については強化本部が開催地、大会規模、派遣費用等諸々の事情を考慮した上で決定する。

2. アジアジュニア選手権大会（公式派遣事業）

個人戦/団体戦（各4名）

- ・JOC カップ優勝者
- ・FJE ジュニアランキング全対象大会終了後の上位3名

※出場辞退者が出た場合は次点選手を繰り上げる

3. 世界ジュニア選手権大会（公式派遣事業）

個人戦/団体戦（各4名）

- ・JOC カップ優勝者
- ・FJE ジュニアランキング全対象大会終了後の上位2名
- ・強化本部による推薦1名

※ 当該カテゴリー上位の実力を有し、国内外の他カテゴリー大会との重複の考慮、FIE 公式個人ランキング(シニア・ジュニア)、国内外の主要な大会成績とその内容(個人戦及び団体戦)、負傷や感染症等の有無、医師の判断により欠場した者、直近における

戦績の伸び率など、様々な考慮すべき点を精査し、FJE ジュニアランキングとの整合性や 戦略的な視点から総合的に判断する。

派遣される選手は強化本部が選出し、選手選考委員会の承認をもって決定する。

2 及び 3 の大会に選出された選手は、選手選考委員会の承認を経て、理事会での承認をもって最終決定とする。

以上